

## - 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

県内の新型コロナウイルス陽性者の報告数は、第 41 週 1,946 人、第 42 週 2,406 人と東予地域を中心に増加傾向にあります。全国旅行支援が始まり、旅行による人の移動や接触が活発になることで感染リスクの高まりが懸念されます。感染予防のため、こまめな手洗いや手指消毒、定期的な換気、場面に応じたマスクの着用といった基本的な感染対策を励行しましょう。医療機関を受診する場合は、かかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター（089-909-3483）」へ事前に電話相談し、案内に従って受診してください。なお、症状が軽い場合はできる限り平日・日中に受診するなど、適切な医療受診及び適正な救急車の利用をお願いします。

『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ⇨



### 発生動向の概況

**インフルエンザ**の定点当たり報告数は、第 41 週 0.03 人、第 42 週 0.25 人と 2 週連続して報告がありました。全て今治保健所からの報告で、いずれも迅速検査の結果は A 型でした。他の保健所からの報告はまだありませんが、新型コロナウイルス感染症流行前には、例年 12 月から 3 月にかけて流行する傾向にあり、今後の動向に注意が必要です。今冬は新型コロナウイルス感染症との同時流行も懸念されるため、咳エチケットや手洗いなどの感染予防対策を励行しましょう。また、インフルエンザワクチンの接種には重症化を防ぐ効果があります。ワクチンを接種してからインフルエンザに対する抵抗力がつくまでに 2 週間程度かかりますので、早めに接種を受けましょう。

**RS ウイルス感染症**の定点当たり報告数は、第 41 週 1.4 人、第 42 週 1.6 人と横ばいで推移しています。地域別にみると、四国中央保健所、西条保健所、今治保健所で多い状況が続いているほか、宇和島保健所でも急増しています。生後 6 ヶ月未満の乳児が感染すると、細気管支炎や肺炎等の重篤な症状を起こすことがありますので、日常的に乳児に接する方で咳等の症状がある場合は、マスクを着用し可能な限り乳児との接触を避けましょう。

**手足口病**の定点当たり報告数は、第 41 週 1.6 人から第 42 週 2.1 人と増加しました。地域別にみると、四国中央保健所を除く県内全域で発生がみられています。特に八幡浜保健所で急増し多い状況のほか、松山市保健所、中予保健所でもやや多い状況です。この疾患は患者の鼻やのどの分泌物のほか、便、水泡内容物などによって感染が広がりますので、液体せっけんとう流水での手洗いを励行し、タオルやコップの共用は避けましょう。

### 県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

- 二類感染症：結核 11 例
- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1 例（O157：10 歳未満男性）
- 四類感染症：日本紅斑熱 1 例（70 歳代男性） レジオネラ症 1 例（80 歳代男性）
- 五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 2 例（80 歳代女性、90 歳代女性）
- 梅毒 2 例（40 歳代男性、50 歳代男性 2022 年県内累計 95 例）
- バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例（80 歳代男性） 百日咳 2 例（10 歳未満男性、10 歳代男性）

新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 568 例

\*その他、急性脳炎の届出が第 40 週に 1 例、新型コロナウイルス感染症の届出が第 31 週から第 40 週に 11 例ありました。

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	➡ 0.2	横ばい。今治保健所で増加傾向。迅速検査の結果は全て A 型。
RSウイルス感染症	➡ 1.6	横ばい。四国中央、西条、今治保健所で多い。宇和島保健所で急増。
手足口病	➡ 2.1	増加。八幡浜保健所で急増し、多い。松山市、中予保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：[東予]今治市で A 型がみられる。西条市はあまりありません。 [中予]流行っていません。 [南予]報告はありません。

RSウイルス感染症：[東予]流行っています。ヒトメタニューモウイルスも流行っています。 [中予]あまり流行っていません。 [南予]増加傾向です。

手足口病：[東予]たまにみられます。 [中予]増加しています。 [南予]多数発生し増加傾向です。

過去 30 週の動向 (➡ : 過去 30 週の動向、➡ : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。

感染症情報に関するご意見、ご質問は [eikanken@pref.ehime.lg.jp](mailto:eikanken@pref.ehime.lg.jp) までお願い致します。

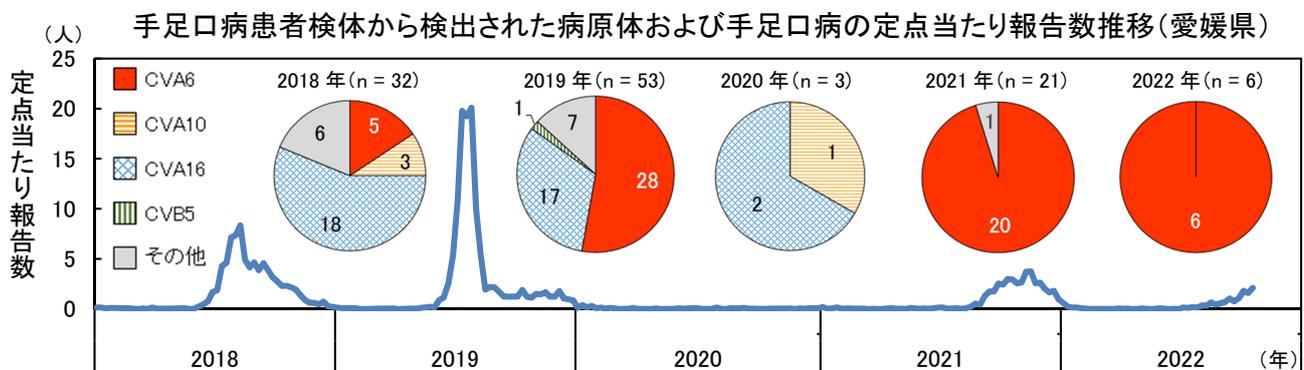
## 病原体検出情報

令和4年10月25日現在

○ 第41、42週に今治、松山市で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス（CV）A6型が2例検出されました。手足口病は夏に流行する小児疾患として知られていますが、今年は例年より遅れて流行し、現在も報告が続いています。

手足口病の原因ウイルスは、CVA16型、CVA6型、エンテロウイルス（EV）71型等のエンテロウイルスで、流行する型は年によって異なります。今年は、現在までに手足口病患者検体として当所に搬入され、病原体が検出された6例はすべてCVA6型でした。昨年（2021年）も手足口病患者検体21例中20例からCVA6型が検出されています。国立感染症研究所感染症疫学センター病原微生物検出情報（IASR）（<https://www.niid.go.jp/niid/ja/typhi-m/iasr-reference/510-graphs/1532-iasrgv.html>）によると、2021年から2022年にかけて全国的に手足口病患者からのCVA6型の検出が多い傾向にあります。

CVA6型感染は、手足口病の症状が消失してから、1か月以内に一時的に手足の爪の脱落を伴う症例の報告がありますが、自然に治るとされています。なお、治った後も比較的長い期間、便などからウイルスが排泄されるほか、感染しても発症せずウイルスを排泄する場合もあるので注意が必要です。



### 過去5週 検出病原体

(2022年9月19日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
41	10/10～10/16	今治	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1
42	10/17～10/23	松山市	手足口病	コクサッキーA6	咽頭ぬぐい液	1

### 月別病原体検出結果

検体採取月		2022						合計
検出病原体		5	6	7	8	9	10	
ウイルス	コクサッキーA6			2	2		2	6
	アデノ37	1				1		2
ウイルス計		1		2	2	1	2	8
細菌	下痢原性大腸菌			1				1
	カンピロバクター	1	1					2
細菌計		1	1	1				3

### 臨床診断別検出結果 (2022年8月以降採取検体)

検出病原体	手足口病	流行性角結膜炎	合計
			計
コクサッキーA6	4		4
アデノ37		1	1
ウイルス計	4	1	5

注) 表中の検出数は10月25日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

# 愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第42週 (2022.10.17～10.23)

	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点										
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)			
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型														ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎			インフルエンザ(入院)		
患者報告数																										
保健所別	四国中央			10		1	6								-	-										四国中央
	西条			24		6	26					1	1			1										西条
	今治	15	15	14	1		1			4		6	1			4										今治
	松山市			2			65			30		3	1	2			-	-	-	-	-	-	-	-		松山市
	中予			1		6	6	1	9		3	3														中予
週推移	八幡浜			2			14			20		1													八幡浜	
	宇和島			6	1		10			6		1	2												宇和島	
	愛媛県	15	15	59	2	13	128	1	78		15	8	2		5										愛媛県	
	1週前	2	2	52	1	9	95		59	1	16	12		5										1週前		
2週前			75	1	16	140		67		14	12	2	3										2週前			
3週前			76	2	5	138	3	40	3	18	17	3	5								1		3週前			
年齢別	0-5ヶ月			6			2					1													0	
	6-11ヶ月			5			7		3		4														1-4	
	1			14	2	2	20		43		6	3													5-9	
	2			16		1	13		17		3														10-14	
	3	3	3	9		1	15		13		1				1										15-19	
	4	2	2	5		3	11		1			2													20-24	
	5	2	2	2		1	7						1												25-29	
	6	5	5	2		3	9							1											30-34	
	7	1	1				1		1																35-39	
	8	1	1			1	8			1															40-44	
	9	1	1				6																		45-49	
	10-14					1	17	1					1												50-54	
	15-19						6																		55-59	
	20-29 <sup>5)</sup>						6																		60-64	
	30-39																								65-69	
40-49																								70-		
50-59																1										
60-69																										
70-79 <sup>6)</sup>																3										
80-																										

### 定点当たり報告数

保健所別	四国中央		-	-	3.3	.3	2.0								-	-								四国中央
	西条		-	-	4.0	1.0	4.3	1.5		.2	.2					1.0								西条
	今治	1.9	-	-	2.8	.2		.2	.8		1.2	.2				4.0								今治
	松山市		-	-	.2		5.9	2.7		.3	.1	.2					-	-	-	-	-	-		松山市
	中予		-	-	.3	1.5	1.5	.3	2.3	.8	.8													中予
愛媛県	八幡浜		-	-	.5		3.5	5.0		.3													八幡浜	
	宇和島		-	-	1.5	.3	2.5	1.5		.3	.5												宇和島	
愛媛県	.2	-	-	1.6	.1	.4	3.5	.0	2.1	.4	.2	.1		.6										愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
  - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
  - 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
  - 4) オウム病を除く。
  - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
  - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

### (参考) 保健所別定点数

定点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点		61	5	10	8	17	7	7	7
小児科科定点		37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点		8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点		6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月26日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

# 愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第41週 (2022.10.10～10.16)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点													
	1)			RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)		3)		4)		1)							
	インフルエンザ	迅速検査A型	迅速検査B型													ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ(入院)								
保健所別	四国中央	西条	今治	7	1	5					1			-	-								四国中央	西条	今治				
	2	2		29	1	22			9		3	1																	
				15	1	1			5		2	1			3														
	松山市	中予			1	3	52		27	1	4	4			2	-	-	-	-	-	-					松山市	中予		
	八幡浜	宇和島		1		6			11		1	2															八幡浜	宇和島	
						8			3		3	4																	
週推移	愛媛県	2	2	52	1	9	95		59	1	16	12			5												愛媛県		
	1週前			75	1	16	140		67		14	12	2		3												1週前		
	2週前			76	2	5	138	3	40	3	18	17	3		5												2週前		
	3週前			84	3	6	102	2	28		18	4	2		3	1											3週前		
年齢別	0-5ヶ月								1																		0		
	6-11ヶ月			4			5		6		3	2															1-4		
	1			17	1	1	13		28	1	9	3															5-9		
	2			19		1	16		12		4	2															10-14		
	3			5		1	5		7			3															15-19		
	4			5			13		3			2															20-24		
	5			1		2	8		1																		25-29		
	6					2	6		1																		30-34		
	7			1			3																				35-39		
	8						4																				40-44		
	9						3																				45-49		
	10-14	2	2			1	7																				50-54		
	15-19					1	2																					55-59	
	20-29 <sup>5)</sup>						10																				60-64		
	30-39														2													65-69	
	40-49														1													70-	
	50-59																												
	60-69														1														
	70-79 <sup>6)</sup>														1														
	80-														1														

### 定点当たり報告数

保健所別	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	愛媛県																			四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島	愛媛県	
									2.3	.3	1.7			.3																					
									4.8	.2	3.7	1.5		.5	.2																				
									.3			1.0		.4	.2																				
										.1	.3	4.7	2.5	.1	.4	.4																			
											.8	.3	1.0		.5																				
										.3		1.5	2.8		.3	.5																			
												2.0	.8		.8	1.0																			
										.0		2.6	1.6	.0	.4	.3																			
												2.6	1.6	.0	.4	.3																			

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。  
 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。  
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。  
 4) オウム病を除く。  
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。  
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。  
 \*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

### (参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月19日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。



全国 定点把握感染症 2022年 第40、41週 (2022.10.3 ~ 10.16)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
40 週	愛媛県	2.0	.0	.4	3.8		1.8		.4	.3	.1		.4						
	近畿 県	香川県	2.8	.1	.1	2.5	.1	.3		.2	.2	.2	.2	.2					
		徳島県	3.4	.1	.0	2.0	.0	.4		.4	.2					.1			
		高知県	.1	4.1	.0	.1	1.5	.5	.9		.4	.3						.1	
	全 国	.0	1.1	.0	.4	2.0	.1	1.7	.0	.2	.4	.0	.0	.2		.0	.0	.0	.0
	北 海 道		1.1	.1	.4	.7	.1	.9		.1	.3	.0	.0	.1		.0			
	東 北 道		1.2	.0	.3	1.6	.1	2.3	.0	.3	.4	.0	.0	.2				.1	
	関 東 圏	.0	1.0	.0	.2	2.1	.1	1.8	.0	.2	.3	.0	.0	.4		.0	.0	.0	.0
	甲信越北陸	.0	1.4	.0	.3	1.8	.0	1.6		.2	.5	.0		.0			.0		
	東 海 道	.0	.5	.0	.3	1.5	.0	2.0	.0	.2	.3	.0		.1		.1		.0	
近 畿 圏	.0	.8	.0	.5	2.0	.1	1.9	.0	.2	.5	.0		.1		.0	.0	.0		
中国四国	.0	2.2	.0	.3	2.5	.1	1.0	.0	.3	.4	.0	.0	.1		.0		.0		
九州沖縄	.0	1.4	.1	.8	2.6	.1	1.5	.0	.4	.5	.0		.2			.1		.0	

(10.12集計)

41 週	愛媛県	.0	1.4	.0	.2	2.6		1.6	.0	.4	.3		.6						
	近畿 県	香川県		2.0	.0	.0	2.1	.1	.8		.3	.2	.0						
		徳島県		2.7	.1		2.2		.6		.3	.3	.0				.1		
		高知県	.0	2.8	.0	.4	1.0		1.1		.5	.3							
	全 国	.0	1.0	.0	.4	2.0	.1	1.3	.0	.2	.3	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北 海 道	.0	1.0	.1	.3	.9	.1	.8		.2	.3	.1		.0					
	東 北 道		1.1	.1	.3	1.4	.1	1.4	.0	.2	.2	.0		.2				.1	
	関 東 圏	.0	.9	.0	.2	2.2	.1	1.4	.0	.2	.2	.0	.0	.3		.0		.0	
	甲信越北陸		1.3	.0	.4	1.9	.1	1.3		.2	.3	.0		.0					
	東 海 道	.0	.4	.0	.3	1.6	.0	1.5	.0	.2	.2	.0		.1					
近 畿 圏	.0	.6	.0	.4	1.8	.1	1.6	.0	.2	.3	.0		.1			.1			
中国四国	.0	1.7	.0	.3	2.3	.1	.9	.0	.2	.3	.0		.2			.0			
九州沖縄	.1	1.2	.1	.6	2.5	.1	1.2	.0	.4	.4	.0		.3	.0		.0		.0	

(10.19集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2022年 第40、41週 (2022.10.3 ~ 10.16)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症																	五類感染症																														
		疾病名	(2)結核	(1)コロナ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(8)回帰熱	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(13)サル痘	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(31)ブルセラ症	(35)ポツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎(E型及びA型肝炎を除く)	(3)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘(入院例)	(15)先天性風しん症候群	(16)梅毒	(17)播種性クリプトコックス症	(18)破傷風	(19)パノコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(20)パノコマイシン耐性腸球菌感染症	(21)百日咳	(22)風しん	(23)麻しん	(24)薬剤耐性アシネトバクター感染症
第40・41週報告数	全 国	380			132	1	1	10			4			1	4		2	8	54	1	1			1				105	9	11	1	55	1	7	3	15	16	1	5	34	7		293	4	4	4	7							
	四 国	愛 媛 県	5		1														3										1	1											1													
		香 川 県	3		1																																																	
		徳 島 県	4																	1									2													5												
		高 知 県	2														2				1																																	
		北 海 道	6		4			1				4																	3																									
	プ ロ ッ ク 別	東 北 区	24		8															1									6																									
		関 東 区	133		44	1	1	8							1				1	5	4	1							35	6	1	16	1	4	1	7	10			8	1			103										
		甲 信 越 北 陸 区	23		11			1																					9	1																								
		東 海 区	55		12																1	1	15						19	1																								
近 畿 区		63		14																	1	3						15	2																									
中 国 四 国 区		32		5																		2	2					10	1																									
九 州 沖 縄 区		44		34												1												8	8	1																								
週 推 移	全 国	41週	187		50			7						1		1	4	30									1	42	3	5	32	1	5	1	11	7		3	15	4		132	2	3			2	5						
	40週	193		82	1	1	3				4			3		1	4	24	1	1							63	6	6	1	23			2	2	19	3		161	2	1			2	2									
	39週	226		113			9	2						3	1	3	2	24									51	4	14	1	36							5	3		184	6	2					6		1				
	38週	141		63			5			1				1			13										40	1	5	2	14								8	3		104	1	3										
2022年累積数	全 国	11469	1	14	2795	13	8	347	60	17	9	17		1	6	106	5	104	66	371	2	1	1	21	13	2	1751	34	424	155	1455	22	299	6	134	574	687	30	136	5	939	248		9861	117	84		116	368	11	6	11		
	四 国	愛 媛 県	99		10				2								3			12								18	1	2	1	25	1	1		6	3		7	4		94	6	1			5							
		香 川 県	100		20			1									1			7								9	2	2	14			1		2	11	3		15	1		79	3			5			2				
		徳 島 県	76		17			1									1		12									14	1	1	9					1	4		3	1		53	1	1			66							
		高 知 県	54		2			1									6		10									6	2	1	6									2	3		36	2	3			2						
		北 海 道	397		138			34	2	14	1	17						1										44	11	5	71	1	7	2	4	17	21	1	9		41	14		421	3	3			13	1	1			
	プ ロ ッ ク 別	東 北 区	579		306			15	3								26	1	1									155	18	11	125	5		6	45	22		4	58	25		300	3	3			4	43	1					
		関 東 区	4083	1	4	970	8	4	240	25	2	3			6		1	1	22	23	17	1						495	5	179	68	407	7	131	2	44	202	314	12	33	1	274	83		4228	35	25			19	82	4	1	6
		甲 信 越 北 陸 区	600		163			20	2	1								8	2	1								187	20	9	103	2	19		8	61	16	2	11		56	17		269	9	3			3	29		1		
		東 海 区	1493		5	276	2	4	7	6								15	3	4	9	56						253	1	41	8	164	3	39		14	56	75	5	23	1	135	34		930	13	11			17	12	1	2	
近 畿 区		1770		5	358	1		12	10	1	2						7	3	16	44							262	2	82	20	248	2	23		25	100	112	5	27	2	173	34		1888	15	9			38	42	2	1	1	
中 国 四 国 区		1025		191	1		11	2	2								36	12	4	173	1						182	1	31	12	158	3	27		16	44	37	2	8		74	22		871	18	13			18	110			2	
九 州 沖 縄 区		1522		393	1		8	10									46	1	29	10	79							173	25	42	22	179	4	48	2	17	49	90	3	21	1	128	19		954	21	17			17	37	2	1	1

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(10.19集計)